

2020年01月22日

## 【格付維持】

## オリックス不動産投資法人

発行体格付：AA- [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&amp;I)は上記の格付を公表しました。

## 【格付理由】

オリックス不動産投資法人(OJR)は2002年に上場した不動産投資法人。オフィスをはじめとして、商業施設、物流施設、住宅、ホテルなどの各用途にも投資する総合型REITである。スポンサーはオリックス。

首都圏、オフィスを中心に良質なポートフォリオを構築している。首都圏の比率が約7割を占めており、用途別では、オフィス53.8%、商業施設16.3%、住宅10.2%、物流施設5.5%、ホテル等14.1%(2019年10月時点)となっている。

資産規模は6700億円超に達しており、J-REIT業界で第6位の大きさである。最大物件の比率は約5%にとどまり、テナント構成も分散が効いている。厳しい不動産取得環境の中でも、スポンサーのパイプラインを活用した物件取得を継続しており、直近でも那覇新都心センタービルを100億円で取得した。

全体の稼働率は99%台で推移している。オフィスは好立地の物件が多いことから、比較的大きな賃料増額が実現している。住宅も都心の大型マンションが多いため賃料が上昇しており、物流施設は満室稼働で安定的に推移している。ホテルについては一部で競合施設の影響を受けているものの、安定的な賃料体系を導入しており、投資比率も小さいことから全体への影響は限定的。郊外型商業施設は現状大きな問題はないとみられるが、将来的なリスクを見据え、売却によりエクスポージャーを減らしている。

総資産有利子負債比率は2019年8月時点で43.1%と保守的な水準を維持している。保有物件の含み益は簿価の26.1%まで拡大している。公募増資の実績は豊富にあり、投資口時価総額は大きく、資本市場へのアクセスは良好とみられる。

資金調達は引き続き順調である。有利子負債の平均残存年数は2019年8月時点で3.9年と長く、ほとんどが固定金利で、返済期限は分散している。コミットメントラインは405億円設定しており、年間返済額をカバーできる水準である。

格付の方向性は安定的。首都圏、オフィスを中心に良質で分散の効いたポートフォリオを構築している。収益は安定的に推移し、オフィスや住宅では力強い内部成長が見られる。レバレッジは低く、負債の返済期限は長期に分散され、資金調達基盤は強固である。

## 【格付対象】

発行体：オリックス不動産投資法人(証券コード：8954)

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA- (維持)	安定的

名称	発行総額 (億円)	発行日	償還日	格付
第7回無担保投資法人債	25	2014年01月20日	2024年01月19日	AA- (維持)

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

## 信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	松田 史彦
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年01月20日
主要な格付方法	REITの格付方法 [2019. 07. 05]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

[https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating\\_method.html](https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html)

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

[https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating\\_grant.html](https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html)

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html>

格付関係者	オリックス・アセットマネジメント オリックス不動産投資法人
-------	----------------------------------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者

## 信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp  
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。